

西条市インターン研修報告

自己紹介

氏名: スクマン タナコーン (タイ王国, コンケン出身)

所属: 京都大学大学院地球環境学堂地域資源計画論分野

インターン研修プログラム名: 西条市の土地利用特性と農業実践

最終目標:

インターン研修の期間には、西条市の土地利用計画や土地利用管理を学び、西条市民の生活との関連を理解する。さらに、西条市内で行われているいくつかの農業実践の場に参加し、伝統的あるいは近年の農業がどのように営まれているかを理解する。また、京都大学が主催するサイエンスキャンプやその他の地域活性化活動にも参加することを通じて、西条市民の生活スタイルについても理解する。

インターン研修を通じて学んだこと

私は、西条市でのインターン研修の指導責任者の徳増さんの指導の元、様々な西条市の活動に参画する機会をいただきました。上述のサイエンスキャンプ、農業実践、稲の収穫などが主な活動です。こうした活動への参加を通じて、西条市の生活、自然、市民のみなさんの生活の様子などを学ことができました。出会った皆さんは、いつも温かく、歓迎してくれて、そして親切で私のような留学生ともお良い関係性を作ろうとしてくれました。西条市において、このように皆さんの温かいサポートをいただいた事は非常に印象的でした。農業実践と稲作体験を通じて、精神的、肉体的な強さと様々な知識を得ることができました。こうした経験はこれからの私自身の将来にきっと活かされるものと確信しています。インターン研修中の自由時間には、西条市の様々な場所を訪れて、土地資源の利用方法について理解を深めることができました。



図1 サイエンスキャンプの様子



図2 千町における棚田の見学



図3 園田農園における農業実習
(左: スクマン)

西条市で過ごしてみte感じた事

皆さんのサポートのおかげで大きなトラブルもなく、西条市で過ごすことができました。西条市は地方都市という定義に入りますが、人々が暮らすのに必要なものは全て揃っているように感じました。美しい公園、総合体育館、大きな市民プール、最高においしいうちぬきの水、おいしい地酒も楽しみました。西条市は自然も豊かで、素晴らしい景色に心を打たれました。特に、石鎚山をはじめとした山々の景観は圧倒的でした。西条市は、非常に良い温泉施設もあり、私が楽しむこともできるような値段で提供されています。西条市にてインターン研修を実施するのにあたって、多くの仲間、指導責任者の徳増さんなどが常に私をご指導いただき、良き時間を過ごすことができました。毎日、職場のある **Saijo Base** から地域創生センターまで自転車で通ったのですが、その際にも西条市の景観を楽しむことができました。日が沈む光景を海岸から見たことは忘れられません。私が予想していたよりも素晴らしい生活を西条市にて過ごすことができました。西条市が標語としても用いている「**I Love Saijo**」の意味がよくわかりました。ご指導いただいたみなさまへの感謝の気持ちでいっぱいです。今後、自分自身の研究活動に活かしてまいりたいと思います。



図4 大学の仲間とともに稲刈りと稲架掛け



図5 海岸線にて撮影した光景



図6 高台より撮影した西条市の景観